

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課長
産業支援課長



世界最大級の次世代ロボット競技大会RoboMasterに挑戦！
フェニックス ロボッツ
Phoenix Robotsが市長に活動報告！

長岡市のインキュベーション施設「ながおか新産業創造センター（NBIC）」では、ロボットの研究開発を行う長岡技術科学大学の3つの研究室に加え、学生のロボットチーム2団体が活動し、ロボット活動の拠点となっています。

このたび、NBICで活動する学生ロボットチームのPhoenix Robots^{*1}が、世界最大級の次世代ロボット競技大会 RoboMaster^{*2}に挑戦し、先日開催された同大会のルール試験と審査において、海外チームで1位の好成績を収めました。7月に開催される世界大会に向けて、参加するロボットの実演やこれまでの活動、企業との連携などを市長に報告します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

Phoenix Robots が活動報告

- 日時 5月22日（月）16時～16時30分
- 場所 アオーレ長岡 東棟4階 第一応接室（長岡市大手通1-4-10）
- 参加者 ・Phoenix Robots
代表 たかはし がく 高橋 我公 さん（長岡技術科学大学大学院）
マネージャー かざま ゆうすけ 風間 優光 さん（長岡技術科学大学大学院）
渉外 さいとう ひろゆき 齋藤 祐功 さん（長岡技術科学大学大学院5年一貫制博士課程）
・スポンサー企業
わたなべ つよし 渡辺 剛 さん（株式会社太陽工機 代表取締役社長）
- 内容 ・Phoenix Robots の概要と活動報告
・世界大会に行くまでの道のりと経過（海外チームでは1位突破）
・スポンサー企業の方から支援の意義・経緯・目的
・ロボットの実演

※1 Phoenix Robots

多様なロボットコンテストを経験した長岡技術科学大学、新潟大学、長岡高専など新潟県内外のものづくりを学ぶ学生・OBが集結し、RoboMasterで世界優勝を目指すチーム。令和5年2月に開催された「メイカーズながおかまつり」では来場者を対象としたロボット操縦体験ブースを運営するなど、様々な活動を展開している。

※2 RoboMaster

カメラが搭載されたロボットを、パイロットがロボット視点になり操作。何台ものロボット同士が対戦し、相手の陣地の攻略を目指すロボコンとe-Sportが融合したような次世代のロボット競技。

問い合わせ

NBICについて 産業イノベーション課 齋藤 TEL0258-39-2402
ロボットについて 産業支援課 河上 TEL0258-39-2222